



今日のトピック IMFの世界経済見通し、6.0%成長で据え置き ワクチン接種による成長格差拡大を懸念

ポイント1

2021年の世界経済見通しは6.0%成長で据え置き 2022年は4.9%成長に0.5%上方修正

- 国際通貨基金（IMF）は27日、最新の世界経済見通しを発表し、2021年の世界の成長率を前年比6.0%と、前回の4月予測から据え置きました。ただし、内訳をみると、先進国の見通しが5.6%と、0.5ポイント上方修正された一方、新興国は6.3%と、0.4ポイント下方修正されました。これは、新型コロナウイルスのワクチン接種拡大と財政政策が米国を中心に先進国の成長率を押し上げるものの、ワクチン普及の遅れと弱い財政基盤から新興国の回復が想定よりも後ずれする見通しを反映したものです。
- 2022年の予測は前年比4.9%と、0.5ポイントの上方修正となりました。新興国を含めたワクチンの普及により、高い経済成長が続くと予想されています。

ポイント2

一部の国・地域が下方修正 ワクチン接種の差が回復の差に

- 2021年の見通しは、コロナ感染やワクチン接種の状況により一部の国・地域が下方修正されました。
- 先進国では、ワクチン接種の拡大に伴い欧米が上方修正されるなかで、日本は2.8%と、0.5ポイント下方修正されました。度重なる緊急事態宣言発動やワクチン接種の遅れで、経済の正常化が進んでいないことが背景です。
- 新興国では、新型コロナウイルスの感染拡大の影響でアジアを中心に下方修正されました。感染が急増したインドは9.5%の高成長ながら、3.0ポイントの大幅下方修正となりました。ASEAN5も4.3%と、0.6ポイント下方修正されました。

【IMF世界経済見通し】

(%)

年	2020	2021	2022	4月見通しからの変化	
		(予)	(予)	2021	2022
世界GDP	▲ 3.2	6.0	4.9	0.0	0.5
先進国	▲ 4.6	5.6	4.4	0.5	0.8
米国	▲ 3.5	7.0	4.9	0.6	1.4
ユーロ圏	▲ 6.5	4.6	4.3	0.2	0.5
ドイツ	▲ 4.8	3.6	4.1	0.0	0.7
フランス	▲ 8.0	5.8	4.2	0.0	0.0
イタリア	▲ 8.9	4.9	4.2	0.7	0.6
日本	▲ 4.7	2.8	3.0	▲ 0.5	0.5
英国	▲ 9.8	7.0	4.8	1.7	▲ 0.3
オーストラリア	▲ 2.4	5.3	3.0	0.8	0.2
新興国	▲ 2.1	6.3	5.2	▲ 0.4	0.2
ロシア	▲ 3.0	4.4	3.1	0.6	▲ 0.7
中国	2.3	8.1	5.7	▲ 0.3	0.1
インド	▲ 7.3	9.5	8.5	▲ 3.0	1.6
ASEAN5	▲ 3.4	4.3	6.3	▲ 0.6	0.2
ブラジル	▲ 4.1	5.3	1.9	1.6	▲ 0.7
メキシコ	▲ 8.3	6.3	4.2	1.3	1.2

(注) データは2020～2022年、IMF予測。ASEAN5はインドネシア、マレーシア、フィリピン、タイ、ベトナム。

(出所) IMFのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

今後の展開

ワクチン接種の世界的な 普及に注目

- 今回の世界経済見通しでは、2021年、2022年ともに高い成長が続く予想が示されました。ただし、IMFは、ワクチン接種が進展し、経済対策も続ける先進国と、そうした環境が整わない新興国や途上国との格差が拡大する状況について、「断層が広がっている」として懸念を示しています。世界で変異ウイルスの感染拡大が収まらないなか、世界的にワクチン接種が進展するか注目されます。

ここも チェック!

2021年7月21日 米金融政策と業種別株価の動きを検証

2021年7月15日 物価上昇一巡後は株高か インフレと資産価格の関係

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。